

基本施策 3 地域生活を支える保健医療福祉の基盤づくり

地域において自立した生活を支える保健、医療、福祉サービスの充実等を図り、以下の6つの視点から地域福祉を推進していくための基盤を強化します。

(1) 地域保健医療体制の整備

東京都や地域の関係機関等と緊密に連携して地域の保健医療提供体制の確保を推進します。

主な取組 かかりつけ医等の普及
災害時の応急救護体制の整備

(4) 生活困窮者等の自立支援

経済的困窮のほか、住まいや就労、病気や障害、社会的孤立など多様で複雑な課題を抱える生活困窮者等が制度の狭間に陥ることがないように、個別の状況に応じた支援ができるよう体制を強化します。

主な取組 暮らしと仕事の自立支援
ひきこもり支援

(2) 健康危機管理対策の推進

感染症の流行状況に応じた予防や対応に加えて平常時の監視業務を通じて健康危機を未然に防ぎ、区民の命と健康を守り、社会生活が維持できるよう対策を進めます。

主な取組 感染症対策の推進
衛生的な環境の確保

(5) 権利擁護の推進

虐待や権利侵害を未然に防ぎ、早期に発見・対応していくため、地域の多様な主体による見守り活動を促進し、各相談支援機関の体制を充実していきます。

主な取組 児童虐待防止
成年後見制度の利用促進

(3) 福祉サービスの質の向上・人材確保

区民が必要なときに質の高い支援や福祉サービスを選択し、利用できるよう福祉サービスの質の維持・向上、人材確保に取り組みます。

主な取組 社会福祉法人・サービス事業者の支援・指導の強化

(6) ユニバーサルデザインのまちづくりの推進

すべての人が安全・安心で快適な暮らしを実感でき、気軽に外出し社会参加できる環境整備を進めます。

主な取組 情報バリアフリーの強化
人にやさしい空間づくり

クローズアップ

区民参加型でつくるバリアフリーマップ

区では障害者や高齢者、乳幼児連れの人などが安心して外出できるよう、区民ボランティアなどが中心となり、区内のバリアフリーに関する情報を集約する区民参加型のバリアフリーマップをNPO法人との協働で作成しています。



交差点の歩道の傾斜を計測中

